

報告

「出前講座」 論田小学校

11月10日に、論田小学校の3年生60名を対象に、出前講座を行いました。小学校の前を毎日のように通過していく原木を積んだトラックが、どこから来てどこへ行くのか？、生徒が日頃疑問に感じていることに答える形で、港から入ってくる貨物に少し興味を持ってもらえたようです。

港の機能や地場産業に関する約1時間の授業で、港は私達の生活にどのように関わっているのか、また、地元の港で取り扱われている主な貨物(原木、木材チップ、コンテナなど)の流れや特徴について理解してもらったと思います。さらには、車社会が進むなか、子どものうちにゆったりとした船旅のよさも味わってほしいとの願いから、徳島に寄港するフェリーについても紹介しました。

出前講座の希望があれば、気軽にお問合せ下さい。



報告

こまつしま・ うまいもん祭り 11/29

開催日

小松島のブランド品を紹介する“こまつしま・うまいもん祭り”がみなとオアシス交流広場にて行われました。屋外フリーマーケットや、米粉を使った料理教室、地元の漁協による“ちりめんすまし汁”や“鱧の天ぷら”無料配布、ステージではNHKうたのおねえさんによるコンサートやヒーローショーが行われ、家族連れなど多くの人で賑わいました。

当事務所では、ビジター桟橋から港湾業務艇「しまかせ」による“みなと見学会”を午前午後計2便運航し、和田岬から大神子海岸、徳島港区にまで足を伸ばし、港の重要性について、理解を深めて頂きました。ビジター桟橋では同時にNPOによる“ヨット体験クルージング”も実施され、船に乗ったことのない方々も多く、受付には1時間も前から列ができました。



今年も、1年が過ぎようとしています。この1年、関係者の皆様方には、当事務所の事業に対するご理解・ご支援を頂きありがとうございます。

現在、当事務所では港湾や海岸、空港、さらに、海洋環境の整備と、大きく4つの事業を行っています。これらの事業はどれも、地域の方々の活力や安全・安心、豊かな環境と暮らしを支える大切な事業ですが、これらの事業のなかには普段、皆様の目に触れる事のない所で、地道な努力を重ねている事業もあります。その中の1つが「海洋環境整備事業」です。

当事務所では、海面清掃船「みずぎ」により、海に浮遊するゴミや流木等の回収等を通じて、瀬戸内海における船舶航行の安全確保と海洋環境の保全に努めていますが、海に浮遊しているゴミのなかには、不法投棄によると思われるゴミも多々あります。何気なく捨てたゴミが、台風等の大雨により海に流出し、航行船舶の安全や瀬戸内海の環境を脅かしています。

綺麗で豊かな瀬戸内海を後世に残していくため、頑張ってください。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

小松島港湾・空港整備事務所長 河西 博



出前講座の申し込み受付中!

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは…

当事務所 TEL (0885)32-3357 または、

ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>

より、お問い合わせください。